

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内の特産品の販路拡大や市内商工業の振興を図る。	概要	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展への補助金の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円	(R2) 1,005億円	-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円	(R2) 2,327億円	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	14,807	1,693	4,550	5,073	4,753	3,060	
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他 ( )						
一般財源	14,807	1,693	4,550	5,073	4,753	3,060	
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山展の開催	11,000	715	3,000	3,000	3,000	2,285
	土産品の奨励	410	104	400	400	219	115
	産業振興協会補助金	360	360	360	360	360	0
	高山市産業振興協会の組織強化に対する助成						
	飛騨高山フェアの開催	2,087	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		17,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
14,484	9,090	11,090	6,540	
14,484	9,090	11,090	6,540	
査定額	説明			
6,000				
400				
360				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(奨励賞5点) 推奨土産品の登録(新規18点、継続57点)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	・長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き百貨店における飛騨高山展が中止になるなど厳しい状況が続いたが、高山市産業振興協会によるインターネット通販サイトの本格運用開始や市内での物産催事の開催など、コロナ禍における環境変化に対応した取り組みを進めた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、慎重な判断のもと各種物産宣伝事業を進める。 ・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であることから、次年度以降も事業を継続する。 ・高山市産業振興協会のECサイトの更なる活用促進のための取り組みを進める。	

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・京王百貨店新宿店において飛騨高山展を開催(令和4年4月) ・岐阜高島屋において飛騨高山展を開催(令和5年2月) ・飛騨・世界生活文化センターにおいて第3回飛騨高山展inHIDATAKAYAMAを開催(令和4年5月) ・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞2点) 推奨土産品の登録(新規10点、継続54点)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定
評価等	・新型コロナウイルス感染症による規制が緩和され、約3年ぶりに百貨店において飛騨高山展を開催したほか、市内での飛騨高山展開催や各種イベントに参加するなど地域産品の販路拡大につながる取り組みを進めた。コロナ禍によりEC市場の拡大が進んでおり、飛騨高山ブランドの認知拡大、販売促進を行うには高山市産業振興協会によるインターネット通販サイトの認知度を向上させる方策を検討する必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・物産展開催にあたっては、顧客ニーズの多様化なども踏まえ、新商品の開発の取組等も促進しながら、より効果的な物販・宣伝に向けて取り組む必要がある。 ・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であることから、次年度以降も事業を継続する。 ・高山市産業振興協会の組織強化に向け、ECサイトの更なる活用促進のための取り組みを進める。	

担当課 予算要求 ポイント	・市内外、オンラインによる飛騨高山展の開催に必要な経費を計上 ・推奨土産品シール等のデザイン、印刷に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・高山市産業振興協会の組織強化に対する助成に必要な経費を計上

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	1	商工費		根拠計画					産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	商工振興費							
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成</li> <li>飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付</li> <li>飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合が行う事業に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付</li> <li>飛騨高山の名匠の認定制度の運用</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	40.7%	33.0%	-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		45,395	39,805	38,765	38,743	33,130	△ 6,675
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 雑入(貸付金元金)、飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	27,000	27,000	30,000	30,000	32,000	5,000
一般財源		18,395	12,805	8,765	8,743	1,130	△ 11,675
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定	590	339	560	401	401	62
	伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成	15,560	11,540	13,260	13,260	11,140	△ 400
	伝統的工芸品産業振興貸付金	27,000	27,000	24,000	24,000	21,000	△ 6,000
	飛騨春慶連合協同組合補助金	600	450	450	450	79	△ 371
	飛騨一位一刀彫協同組合補助金	420	270	270	270	270	0
	伝統的工芸品等高付加価値化事業に対する助成						
	伝統的工芸品のPRに対する助成	1,000	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		54,900	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
55,339	50,225	50,225	11,460				
24,000	24,000	25,000	△ 5,000				
31,339	26,225	25,225	16,460				
査定額	説明						
560							
18,720							
24,000							
450							
270							
6,000							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山の名匠認定 10名</li> <li>伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 2事業所2人</li> <li>伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 11事業所12人</li> <li>飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付</li> <li>飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和3年11月)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、伝統建築産業で新たに3名を補助対象とし、後継者の確保につながることができた。また、伝統的工芸品に由来する技術を有し国内外で高い評価を得ている事業所や、ものづくりの分野において、国内で希少かつ模倣が困難な高い技術を有している事業所も補助対象に加えるなど、補助対象者を拡充した。</li> <li>飛騨高山の名匠認定制度については、これまで認定申請のなかった団体に直接訪問し制度説明を行うなど、積極的な周知に努め、新たな団体からの申請につながった。今後も認知度向上に努め、産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山の名匠認定 10名</li> <li>伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 1事業所1人</li> <li>伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 14事業所15人</li> <li>飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付</li> <li>飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和4年11月)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、伝統建築産業で新たに3名を補助対象とし、後継者の確保につながりよう取り組んでいる。</li> <li>飛騨高山の名匠認定制度については、認定申請のない団体に電話で直接制度を説明するなど一層の認知度向上に努めた。今後も本市の産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上</li> <li>後継者育成事業の促進に必要な経費を計上</li> <li>伝統的工芸品産業の推進に必要な経費を計上</li> <li>ものづくり産業の高付加価値化促進に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財政部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談により、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の事業費に対する助成 ・商工会の事業費に対する助成
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円	(R2) 1,005億円	-
第2次産業の事業所数	(H28) 1,283件	(R3) 1,153件	-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円	(R2) 2,327億円	-
第3次産業の事業所数	(H28) 5,019件	(R3) 4,841件	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3		R4				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	26,680	23,734	28,510	28,510	22,860	△ 874	
特定財源							
国費( )							
県費( 県委譲事務交付金 )	117	139	139	139	102	△ 37	
その他( )							
一般財源	26,563	23,595	28,371	28,371	22,758	△ 837	
個票枝番	主な事業内容						
	商工会議所の運営事業に対する助成	1,720	1,275	1,700	1,700	901	△ 374
	商工会議所の相談事業に対する助成	3,850	3,845	3,940	3,940	3,935	90
	商工会(北)に対する助成	9,000	8,268	9,020	9,020	8,699	431
	商工会(西)に対する助成	5,840	4,085	7,220	7,220	4,149	64
	商工会(南)に対する助成	6,270	6,261	6,630	6,630	5,176	△ 1,085

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		31,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
29,069	29,080	29,080	570	
117	102	102	△ 37	
28,952	28,978	28,978	607	
査定額	説明			
1,700				
3,880				
8,960				
7,710				
6,830				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・一部の運営費補助制度を廃止し、市内中小企業者の経営支援のための事業費への支援に切り替える。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援産業を継続する。

担当課 予算要求 ポイント	・高山商工会議所が行う商工振興対策事業及び中小企業相談所に必要な経費を計上 ・高山西・南・北商工会が行う経営改善普及事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財政部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61130 地場産業振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。	概要	・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	40.7%	33.0%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		20,937	20,937	26,530	26,530	26,234	5,297
特定財源	国費( )						
	県費( 地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2 )	4,236	4,236	4,236	4,236	4,236	0
	その他( )						
一般財源		16,701	16,701	22,294	22,294	21,998	5,297
個票枝番	主な事業内容						
	地場産業総合振興事業への助成	2,615	2,615	2,618	2,618	2,618	3
	地場産業活性化対策事業への助成	1,422	1,422	1,422	1,422	1,422	0
	地場産業振興事業推進のための助成	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	0
	地場産業振興センターへの助成	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	0
	地場産業振興センター施設修繕への助成			5,590	5,590	5,294	5,294

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		21,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,150	23,157	23,157	△ 3,373	
4,236	4,236	4,236	0	
18,914	18,921	18,921	△ 3,373	
査定額	説明			
2,618				
1,272				
9,567				
9,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者5社と地場産品PRのための展示会を実施(R4年2月 兵庫県神戸市)</li> <li>・飛騨の物産PR事業として、全国地場産交流展へ出展(R3年11月 愛媛県今治市)</li> <li>・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R3年11月 飛騨高山まちの博物館)</li> <li>・地場産品普及開拓事業として、事業者8社と東京インターナショナル・ギフト・ショーに出展(R4年2月 東京都江東区)</li> <li>・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修や販売促進研修を開催(R3年8-12月、R4年1-2月)</li> <li>・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R3年7月、2回目:R3年10月)</li> <li>・オンラインでの飛騨の味まつりを開催(R3年6月)</li> <li>・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成</li> </ul>
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者5社と地場産品PRのための展示会を実施(R4年11月 兵庫県神戸市)</li> <li>・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R4年11月 飛騨高山まちの博物館)</li> <li>・地場産品普及開拓事業として、事業者6社と東京インターナショナル・ギフト・ショーに出展(R5年2月 東京都江東区)</li> <li>・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修や販売促進研修を開催(R4年7-12月、R5年2月)</li> <li>・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R4年6月、2回目:R4年10月)</li> <li>・オンラインでの飛騨の味まつりを開催(R4年4-5月)</li> <li>・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成</li> <li>・設置から38年経過した飛騨地域地場産センター内のエレベーターの改修工事に対し助成</li> </ul>
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨地域地場産業振興センターの施設管理事業に対する支援に必要な経費を計上 ・飛騨地域地場産業振興センターが実施する産業振興策に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財政部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61145 中小企業融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子・保証料補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円	(R2) 1,005億円	-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円	(R2) 2,327億円	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,491,431	1,094,424	1,260,851	1,309,615	845,805	△ 248,619	
特定財源							
国費(資金繰り支援事業費 10/10)	174,000	231,751		4,800	4,800	△ 226,951	
県費( )							
その他(預託金元金)	965,533	681,333	800,000	800,000	440,600	△ 240,733	
一般財源	351,898	181,340	460,851	504,815	400,405	219,065	
個票枝番	主な事業内容						
	県融資制度に対する助成金	29,000	20,403	31,000	31,000	22,185	1,782
	小口融資	405,000	231,648	365,000	365,000	207,126	△ 24,522
	経営安定特別資金融資	523,604	359,083	493,000	487,764	257,667	△ 101,416
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	1,400	49	1,500	1,500	233	184
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	532,000	483,082	370,000	403,000	351,745	△ 131,337
	原油価格・物価高騰等対策資金融資に対する助成				21,000	6,832	6,832
	令和2年7月豪雨災害復旧支援融資に対する助成	150	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		1,318,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,079,651	1,067,651	1,104,651	△ 156,200	
700,000	740,000	740,000	△ 60,000	
379,651	327,651	364,651	△ 96,200	
査定額	説明			
32,800				
346,000				
455,000				
1,500				
232,000				
37,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する支援 利子補給 253件 保証料補給 64件</li> <li>県制度融資の借入に対する支援 利子補給 155件</li> <li>日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 4件</li> <li>災害復旧支援融資 利子補給1件</li> <li>新型コロナウイルス対策 利子補給 1,483件 保証料補給 485件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。</li> <li>平成30年度豪雨災害により被害を受けた事業者への利子・保証料補給による経営支援を行った。</li> <li>新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する支援 利子補給 314件 保証料補給 187件</li> <li>県制度融資の借入に対する支援 利子補給 210件</li> <li>日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 14件</li> <li>新型コロナウイルス対策 利子補給 1,582件 保証料補給 75件</li> <li>原油価格・物価高騰等対策 利子補給 67件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。</li> <li>新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。</li> <li>原油価格の上昇および物価高騰等により影響を受けた事業者が経営安定のために融資を受けた資金について利子補給による支援を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営安定を図るための保証料・利子補給に必要な経費を計上</li> <li>新型コロナウイルス対策融資の条件変更時の保証料補給に必要な経費を計上</li> <li>金融機関による継続的な伴走支援を条件とする融資制度の利子補給に必要な経費を計上</li> <li>原油価格・物価高騰等対策資金融資の利子補給に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・新型コロナウイルス対策伴走支援型融資利子補給金、条件変更保証料補給に必要な経費を計上

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します ~農林畜産業に携わるなら「飛騨高山で」の地位を確立~
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や地域の集会所としての貸館等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		128,854	107,880	67,611	86,015	71,484	△ 36,396
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(指定管理事業雑入(道の駅)等)	13,050	12,627	17,850	17,721	16,748	4,121
一般財源		115,804	95,253	49,761	68,294	54,736	△ 40,517
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理委託料	68,760	49,147	10,560	25,600	14,788	△ 34,359
	その他管理運営経費	47,761	47,728	47,351	50,715	47,885	157
	工事請負費	10,033	9,518	8,500	8,500	7,876	△ 1,642
	備品購入費	2,300	1,487	1,200	1,200	935	△ 552
	施設の機能強化のための改修費						

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		141,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
93,252	77,912	75,732	8,121			
17,198	17,198	17,198	△ 652			
76,054	60,714	58,534	8,773			
査定額	説明					
12,630						
47,202						
8,700						
1,400						
5,800						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅8駅を施設管理委託</li> <li>道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託</li> <li>施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新</li> <li>R3年度についても、新型コロナウイルス感染症の拡大による道の駅等の休業等の影響を踏まえ、指定管理委託料を増額し対応</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している</li> <li>一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。</li> <li>施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。</li> <li>一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、地域との対話を行い引き続き今後のあり方を検討していく。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅8駅を施設管理委託</li> <li>道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託</li> <li>施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新</li> <li>新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等の影響を踏まえ、指定管理委託料を増額し対応</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している</li> <li>一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。</li> <li>施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。</li> <li>地域振興策として道の駅付帯施設飛騨道なごさを改修するとともに関係団体と連携しながら販売力強化に向けて検討していく。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理、老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上</li> <li>道の駅モンデウス飛騨位山及び付帯施設の直営管理に必要な経費を計上</li> <li>ウッド・フォーラム飛騨隣接のラベンダー畑整備に必要な経費を計上</li> <li>道の駅飛騨街道なごさ大規模改修工事に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨街道なごさの改修に必要な経費を計上</li> <li>ウッド・フォーラムトイレ改修に必要な経費を計上</li> <li>道の駅モンデウス飛騨位山の管理経費を体育施設費へ移行</li> </ul>

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨木工連合会の事業に対する助成</li> <li>・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成</li> <li>・国生産性革命推進事業、事業再構築補助金等の交付決定者に対する、上乗せ補助</li> <li>・産業団体等が行う自らの経済活動の維持と市内産業の活性化を図る事業に対する助成</li> </ul>
----	-------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円	(R2) 1,005億円	-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円	(R2) 2,327億円	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	630,146	338,106	2,200	245,469	175,169	△ 162,937	
特定財源							
国費(商業団体等消費活性化策事業費 10/10)	86,000	78,200		40,000	40,000	△ 38,200	
県費							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	44,718	44,718				△ 44,718	
一般財源	499,428	215,188	2,200	205,469	135,169	△ 80,019	
個票枝番	主な事業内容						
	おもてなし環境整備に対する助成	1,896	1,896	1,000	1,000	148	△ 1,748
	中小企業生産性革命推進事業補助金	165,000	71,734	0	93,265	63,656	△ 8,078
	産業団体活性化支援補助金(新型コロナウイルス対策)	390,000	191,510		150,000	110,921	△ 80,589

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,320	36,250	36,250	34,050	
36,320	36,250	36,250	34,050	
査定額	説明			
0				
35,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨木工連合会の運営費に対する助成</li> <li>・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成</li> <li>・おもてなし環境整備に対する助成 4件</li> <li>・中小企業生産性革命推進事業補助金による経営革新等の取り組みに対する助成 139件</li> <li>・産業団体等活性化策支援事業補助金等による各種団体の取り組みに対する助成 73件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。</li> <li>・中小企業生産性革命推進事業補助金の継続実施により、コロナ禍における経営革新等の促進に寄与した。</li> <li>・産業団体等消費活性化策支援事業補助金の継続実施により、市内産業団体の経済活動維持と市内産業の活性化のための取り組み促進に寄与した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連団体との連携を一層強化して商工振興施策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、次年度以降も、経営革新等を図る取り組みへの支援や、市内消費の活性化、コロナ禍における事業者の環境変化への対応強化を図る事業への支援を継続する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成</li> <li>・おもてなし環境整備に対する助成 1件</li> <li>・中小企業生産性革命推進事業補助金による経営革新等の取り組みに対する助成 50件</li> <li>・産業団体等活性化策支援事業補助金等による各種団体の取り組みに対する助成 61件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。</li> <li>・中小企業生産性革命推進事業補助金の継続実施により、コロナ禍における経営革新等の促進に寄与した。</li> <li>・産業団体等消費活性化策支援事業補助金の継続実施により、市内産業団体の経済活動維持と市内産業の活性化のための取り組み促進に寄与した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の効果検証を行い制度の見直しを行うとともに、引き続き関連団体との連携を一層強化して商工振興施策を推進する。</li> <li>・国内外の観光客の多様なニーズに対応し、魅力ある観光地づくりをすすめるために環境整備に対する助成を行ってきたが、事業目的を達成したものと判断し、おもてなし環境整備事業補助金を廃止する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の経済活動を支援する各種施策の実施に必要な経費を計上</li> <li>・令和3年度中に事業再構築補助金等の採択を受けた事業への上乗せ補助の実施に必要な経費を計上</li> </ul>
-----	--

財務部 査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・財政部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課、雇用・産業創出課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円	(R2) 4,029千円	(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R元) 6,881千円	(R2) 6,776千円	(R6) 7,800千円
市際収支	(H28) ▲100億円	(H28) ▲100億円	-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,086	2,241	4,270	3,730	1,486	△ 755
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	8,000	2,000	1,000	1,000	1,000	△ 1,000
一般財源		5,086	241	3,270	2,730	486	245
個票枝番	主な事業内容						
	地域経済懇談会の設置・運営	3,670	1,641	3,670	3,130	886	△ 755
	高度人材の育成支援	600	600	600	600	600	0
	地域経済実態調査	8,816	0				

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
23,690	16,380	16,380	12,110
		13,000	12,000
23,690	16,380	3,380	110
査定額	説明		
3,180			
13,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済政策アドバイザーによる助言のもと、観光関連事業者を中心に地域経済懇談会を開催</li> <li>・国のデータや産業連関表等を自らの企業活動に活用できる人材を育成する高度人材育成のためのセミナーを開催</li> <li>・当初予定していた市内流通実態調査及び労働環境調査については、昨年度に引き続き新型コロナウイルス拡大の影響による市内流通状況や雇用環境の着しい変化を踏まえ、実施を見送った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済懇談会については、宿泊業や交通事業者、土産品製造業の観光関連事業者に個別でヒアリングを実施し、経済政策アドバイザーとともに課題の深掘りと解決に向けた取り組みの検討を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済政策アドバイザーからの助言をいただきながら、地域経済懇談会における課題を設定し、コロナ禍における産業振興施策への活用を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済政策アドバイザーによる助言のもと、外部講師を招請し労働環境及び域内資金循環等をテーマに事例紹介と意見交換会方式で地域経済懇談会を開催。</li> <li>・国のデータや産業連関表等を自らの企業活動に活用できる人材を育成する高度人材育成のためのセミナーを開催。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済懇談会については、先進的企業の事例を参考に意見交換を行い、課題を整理・分析し、市内事業所の経営改善につなげるとともに、今後の市の産業振興施策への活用に向け検討を行った。</li> <li>・市内事業者等を対象に、RESASや産業連関表、国・県の統計データ等を活用することで、地域の特性や強み・構造を理解・分析し、事業展開できる人材を育成するための研修を開催した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済政策アドバイザーからの助言をいただきながら、地域経済懇談会における課題を設定し、産業振興施策への活用を図る。</li> <li>・地域経済構造分析及び市内流通実態調査等を実施し、今後の産業振興施策に活用することで、地域経済の活性化を図る。</li> <li>・高度人材育成セミナーは、市内事業者における高度人材の育成に対して一定の役割を果たしたことにより終了する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済懇談会の開催に必要な経費を計上</li> <li>・地域経済構造分析、流通実態調査、労働環境調査の実施に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり



事業シート(令和4年度決算)

事業名	61175 消費活性化策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・マイナンバーカードによるマイナポイント制度を活用し、市内消費活性化を図る。	概要	・マイナポイント制度の利用等に必要マイキーID設定の支援 ・マイナポイント制度による消費活性化策の周知等
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
マイナンバーカード普及率	(R3) 45.5%	(R4) 70.7%	(R6) 93.0%

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		400	383	1,500	1,500	1,422	1,039
特定財源	国費(個人番号カード利用環境整備費補助金10/10)	400	383	1,500	1,500	1,422	1,039
	県費						
	その他						
一般財源			0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	マイナンバーカードを活用した消費活性化の推進	400	383	1,500	1,500	1,422	1,039

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
0			△ 1,500
0			△ 1,500
0			
0			
要求額	説明		
0			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイキーID設定に関する支援を行った。8,245件</li> <li>・マイナポイント制度の周知のため折込広告を実施した。</li> <li>・出張ID設定支援についても実施した。</li> </ul>
評価等	・マイナポイント事業への関心を高めるため、昨年度に引き続き広く周知を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナポイント事業第2弾の実施に伴い、来年度も引き続き、制度の周知や利用の促進に取り組む。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナポイント申込支援を行った。10,071件</li> <li>・マイナポイント制度の周知のため折込広告を実施した。</li> <li>・出張マイナポイント申込支援についても実施した。</li> </ul>
評価等	・マイナポイント事業への関心を高めるため、昨年度に引き続き広く周知を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工観光部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。	概要	・事業承継のための融資に係る利子・保証料の補給及び事業者情報の公開等により、市内事業者の円滑な事業承継及び事業承継を契機とした経営基盤の強化を支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 952億円	(R2) 1,005億円	617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H30) 2,552億円	(R2) 2,327億円	2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,800	1,536	3,200	3,536	3,535	1,999
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			1,000	1,000	1,000	1,000
一般財源		3,800	1,536	2,200	2,536	2,535	999
個票枝番	主な事業内容						
	事業承継関連融資	3,800	1,536	3,200	3,536	3,535	1,999
	事業承継マッチングプラットフォーム連携事業費						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,700	6,680	6,680	3,480
		3,000	2,000
6,700	6,680	3,680	1,480
査定額	説明		
6,200			
480			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給1件、利子補給3件)
評価等	・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給1件、利子補給6件)
評価等	・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。 ・事業承継マッチングサイトの活用し、市内小規模事業者等の事業承継を推進する。

担当課 予算要求 ポイント	・事業承継融資の利子・保証料補給に必要な経費を計上 ・事業承継マッチングサイトへの高山市特設ページ掲載に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財政部査定のとおり
--------------	------------